

「タベルことにまつわること」展、「昔の暮らし今の暮らし2014」展 関連上映

タベルこと、イキルこと

食をテーマにした特集上映。ゲストを招くトークショー開催！
最新作「ある精肉店のはなし」上映！

川崎市市民ミュージアムでは、食をテーマに新しい切り口から作品を見ていただく「タベルことにまつわること」展を開催中です。また「昔の暮らし今の暮らし2014」展では、食をテーマにした特集展示を併設しています。

映像ホールでは上記2つの展示の連動企画として、「タベルこと、イキルこと」と題し、食べることを多角的に見つめる特集上映及びトークショーを開催します。食べることは、生きるために欠かせない普遍的な行為であり、人間の本能的な欲望です。しかし同時に食をめぐる表現は、時代や社会状況の変化によって、また地域ごとに異なった歴史や文化を背景に持つ中で、様々なドラマを生み出し、人間が生きることそのものを浮かび上がらせてきました。本特集では、時代や地域、フィクション・ドキュメンタリーの境界を飛び越え、食にまつわる様々な作品を上映します。展示と併せてお楽しみください。

(協力：東京国立近代美術館フィルムセンター)



ある精肉店のはなし
(C)映画『ある精肉店のはなし』より

■ 上映スケジュール ※黄色部分はトークショー（無料）詳細は別紙参照

3月1日（土）

- 11:30- 桃（タオ）さんのしあわせ（119分）
- 14:00- イラン式料理本（72分）
- 15:45- 記録映画 昭和の家事① おはぎをつくる／おこわをふかす／お盆を迎える（計65分） *無料上映

3月2日（日）

- 11:30- 南極料理人（125分）
- 14:00- 歩いても 歩いても（114分）

3月8日（土）

- 11:30- めし（97分）
- 14:00- お茶漬の味（115分）

3月9日（日）

- 11:30- ひかりごけ（118分）
- 14:00- キャタピラー（84分）
- 15:40- トークショー（無料）
ゲスト：四方田犬彦（映画研究、比較文学者）

3月15日（土）

- 11:30- 恋の秋（112分）
- 14:00- もったいない！（88分）
- 15:45- 記録映画 昭和の家事② 漬物をつくる／お正月の支度（計65分） *無料上映



桃さんのしあわせ
(C)Bona Entertainment Co. Ltd.



歩いても歩いても
(C)2008『歩いても歩いても』製作委員会

【お問い合わせ】 ※掲載用画像の用意がございました

川崎市市民ミュージアム 企画広報担当/石澤・井上 学芸室担当/深川・岩槻
〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533 ホームページ <http://www.kawasaki-museum.jp/>

3月16日(日)

- 11:15- よく知りもしないくせに (126分)
13:30- **トークショー(無料) ゲスト: コウケンテツ (料理研究家)**
15:00- 昼間から呑む (116分)

3月21日(金・祝)

- 11:30- 英国王給仕人に乾杯! (120分)
14:00- ひなぎく/魔女のバイオリン (計83分)

3月22日(土)

- 11:30- <親子向け上映会>短編アニメーション (計84分)
13:15- 不知火海 (153分)
16:15- 有明海の干潟漁 (33分) *無料上映

3月23日(日)

- 11:30- 裸の島 (98分)
14:00- 米 (118分)

3月29日(土)

- 11:30- 日本文化のふるさと 第7集 椿山 焼畑に生きる (95分)
*無料上映
14:00- 不安な質問 (90分)
16:00- 日本の稲作-そのところと伝統- (42分) *無料上映

3月30日(日)

- 11:30- ブタがいた教室 (109分)
14:00- ある精肉店のはなし (108分)
16:00- **トークショー(無料) ゲスト: 額縁あや (映画監督)、石坂健治 (日本映画大学教授)**



めし (C)1951 東宝株式会社



ブタがいた教室
(C)2008「ブタがいた教室」製作委員会

■会場

川崎市市民ミュージアム 映像ホール (定員: 270名)

■入場料

一般: 600円、シニア・大学生・高校生: 500円、小中学生・市民ミュージアム友の会会員: 400円、スカラチケット(10枚綴り回数券): 4800円、幼児(未就学児)・障害者手帳をお持ちの方及びその介助者1名・被爆者手帳をお持ちの方: 無料
*収蔵資料など、一部無料での上映を行います。

*『ある精肉店のはなし』のみ、特別料金を設定します。
一般: 1200円、シニア・大学生・高校生: 1000円、小中学生・市民ミュージアム友の会会員: 800円、幼児(未就学児)・障害者手帳をお持ちの方及びその介助者1名・被爆者手帳をお持ちの方: 無料

※上映スケジュール詳細は別添のチラシをご参照ください。

【お問い合わせ】 ※掲載用画像の用意がございます

川崎市市民ミュージアム 企画広報担当/石澤・井上 学芸室担当/深川・岩槻
〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533 ホームページ <http://www.kawasaki-museum.jp/>

■トークショー 多彩なゲストが登場！参加費無料！

◇3月9日（日） 15:40～ ゲスト：四方田犬彦（映画研究・比較文学者）

＜タベルことをめぐる映画史＞古今東西の映画史において「食べる」という行為がどのように表現されてきたかを、独自の観点から映画研究に取り組む四方田犬彦氏が切り取ります。

◇3月16日（日） 13:30～ ゲスト：コウケンテツ（料理研究家）

＜韓国映画と韓国の食文化＞上映作品をはじめ、様々な韓国映画から浮かび上がってくる韓国の食文化について、料理研究家であるコウケンテツ氏がトークを繰り広げます。

●料理研究家 コウケンテツ

大阪府出身。旬の素材を生かした簡単でヘルシーなメニューを提案。テレビや雑誌、講演会など多方面で活躍中。一男一女のパパでもあり、自身の経験をもとに、親子の食育、男性の家事・育児参加、食を通してのコミュニケーションを広げる活動に力を入れている。著書は「いつものかぞくごはん」（小学館）、「こどものまんぷくごはん」（家の光協会）「幸せの野菜ごはん」（文化出版局）、「弁当」（講談社）など多数。

★ホームページ <http://www.kohkentetsu.com/>



◇3月30日（日） 16:00～ ゲスト：瀨瀬あや（映画監督）、石坂健治（日本映画大学教授）

昨年11月29日（いい肉の日）を皮切りに、現在に至るまで日本全国で大ヒットを続けている『ある精肉店のはなし』。監督の瀨瀬あや氏をお招きし、ドキュメンタリー史に造詣の深い日本映画大学教授・石坂健治氏が作品の裏側を語り合います。

【お問い合わせ】 ※掲載用画像の用意がございました

川崎市市民ミュージアム 企画広報担当/石澤・井上 学芸室担当/深川・岩槻

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533 ホームページ <http://www.kawasaki-museum.jp/>